

大阪府立茨木工科高等学校 定時制の課程

令和5年度 第3回学校運営協議会 記録

日 時 令和5年2月6日(火) 14:00~15:25

場 所 管理棟2階 会議室

出席者 学校運営協議会委員(4名)

後援会会長	川口 雅夫
府立茨木工科学校医	田中 孝二
ユービック情報専門学校前校長	北村 翼
府立茨木工科前准校長	小川 寿之

教職員(7名)

准校長	井上 直人
教 頭	林 克佳
教 務 部	中村 有佑
生活指導部	井上 寛一
保健指導部	小池 隆一
書 記	松田 智貴

(以上全10名)

次第

1. 学校長挨拶 (准校長 井上)

- ・今年度末の運営協議会となっており、今回は学校経営計画及び学校評価を仮で委員会に出しているものを検討したい。
- ・コロナが終わり、学校が本格始動していく中で、多方面での準備に苦戦をしている。また、育休・産休を取る先生おり、学校の陣営が変わっていく中で今年度も無事終えることができそう。

2. 会長挨拶 (後援会会長 川口)

- ・産休や育休などで人員が動いていることや、働き方改等で教員の長時間労働などの問題もありますが、今回の学校運営協議会で学校経営について考えたいと思っている。

### 3. 議題

#### 1) 学校経営計画及び学校評価

##### (1) 学校評価について

- ・資料 3 p 参照
- ・生徒向け学校教育自己診断で「授業に関する満足度」で今年度は 81.0%
- ・今年度の資格取得率 100%
- ・学校斡旋就職の正規雇用率 100%
- ・今年度の 1 年次生の進級率は未定

##### (2) 学校教育自己診断の結果と分析

- ・資料 4 p 参照
- ・学校教育自己診断の各項目（学校生活、学習指導、生徒指導、進路指導）10%前後、減少したが、各項目で 50%以上は超えている
- ・過去の主な質問への回答

##### (3) 本年度の取り組み内容及び自己評価

- ・資料 4～6P 参照
- ・自己評価の解説
- ・コロナ前から小学校に出前授業をしていたものがなくなっていたが、今年度は三島小学校 6 年生 3 クラスに出前授業を行った。

##### (4) 令和 6 年度 学校経営計画及び学校評価（案）

- ・資料 7 p 参照
- ・令和 6 年度学校経営計画及び学校評価（案）の中間目標の解説
- ・昨年度、「指標が多い」とし指摘があったので、少なくした
- ・2 周囲から尊敬される社会人を育てるに関する指標の変更点の解説

#### 2) 授業アンケートについて

- ・資料 10～16 p 参照
- ・授業アンケートの解説
- ・生徒、保護者の回答率は変化なし
- ・教員のアンケート回答結果が良くなった

### 3) 教務部

- ・資料 17 p 参照
- ・令和 5 年度の資格取得状況の解説

ガス溶接技術	6
計算技術検定 3 級	1
計算技術検定 4 級	6

・M 系列ではアーク溶接を受験しているが今年度の対象生徒が転籍生だったため、今年度のアーク溶接の受験者は 0 名となった

・自動車整備士 3 級では A 系列の生徒の志望率が 100% となっており、A 系列として合格率 100% を目指す

### 4) 生活指導部

- ・資料 18 p 参照
- ・今年度の特別指導についての解説
- ・特別指導数 15 件
- ・同じ生徒が指導を受けており、指導が入りにくい生徒が増えてきていると感じている
- ・令和元年度から特別指導が減っていたが今年度は増えた

### 5) 進路指導部

資料 19～20 p 参照

- ・応募前職場見学 100%
- ・年度内内定率 100%
- ・次年度の希望状況

卒業予定数	12 名
学校斡旋希望者	8 名
進学希望者	3 名
その他	1 名

### 6) 保健指導部

- ・資料 21～23 p
- ・定期健康診断の実施報告
- ・講演等の実施報告

## 7) いじめアンケート

### ・1件、冷やかしかると回答

少ししんどいと回答していたので、教育相談で対応をした。聞き取りを行い、今後、しんどいことがあれば先生に相談することを約束させ、相談者を一本化し、得られた結果は担任との連携を取り情報を共有する

## 8) Q&A

### 学校経営計画及び学校評価について

Q、本年度の取り組み内容及び自己評価での数字が前回と比べて全体的に下がった要因は何か？

A、保護者に関しては回答してくれる人が増えたため、生徒に関しては1人1台端末に慣れている生徒が増えたため、前回より下がったと考えている。教員に関する数字は前回より増えている。

Q、保護者や生徒の回答が増えていることは実態に近づいていることになるのではないのか？

A、教員の回答率も上がっており、回答の精度が上がっていると実感している。

### コメント

・アンケートの結果が下がっても、生徒一人が3%程度持っているので、評価を△にする必要はない

## いじめアンケート

Q、少ししんどいとは何がしんどかったのか？

A、活発な生徒から元気に話されるのがしんどかった